

ならし社協だより

第32号

APRIL 2017

平成 29年 4月 1日発行



デイサービス朝のお迎え「今日もお元気ですか?」

より地域に根差したサービスを
～都祁福祉センターデイサービスでのレクリエーションの一幕～

目次 (ページ)

- 02 なら高齢者・障がい者支援研究会
- 03 総合福祉センターで 知ろう・学ぼう・楽しもう!
シルバーコーラス参加者募集
第2次地域福祉活動計画完成間近!!
- 04 あなたのまちの地域福祉活動「鳥見地区社会福祉協議会」
- 05 レポート サロン活動実践者研修会&「清澄いきいき男組」紹介
平成29年度 ボランティア保険のご案内
- 06 見えないってどんなこと?
- 07 平成29年度社協会員募集と賛助会員紹介
- 08 穴埋めキーワードクイズ
共同募金への協力御礼

社協会員募集中!
(※詳細は7頁参照)

なら高齢者・障がい者支援研究会

「高齢者や障がい者を支援する」と言っても、その方法や考え方は様々です。

平成18年の高齢者虐待防止法施行、平成24年の障害者虐待防止法施行…聞いたことはあっても、自分たちとどのように結びつくのか、イメージしにくいかもしれません。

近年、認知症高齢者や障がい者などに対する虐待や悪徳商法・振り込め詐欺などの被害が多発しており、権利を擁護することが必要な人が増えています。

今回は、権利擁護の支援に携わっている人たちがいつでも・だれでも参加できる緩やかな場づくりとして定期開催している「なら高齢者・障がい者支援研究会」をご紹介します。

こうして始まりました

- ・平成26年4月に、奈良弁護士会若手有志と、奈良市内の地域包括支援センター職員有志が中心となり、任意団体として「高齢者支援研究会」が誕生しました。この研究会は、勉強会や事例検討会などによる「参加者お互いの顔の見える関係づくり」が目的でした。
- ・平成27年10月からは、奈良県の「権利擁護人材育成事業」の基金を活用し、本会が事務局となって、改めて「なら高齢者・障がい者支援研究会」としてスタートしました。

こんなことをやっています

成年後見人の役割は？ 認知症事故、責任をどう考える？

遺産相続って何？ 医療同意の問題点は？

支援している人が消費者被害に遭った！

法テラスって何をしている？ 多重債務って解決できる？

…話題になっているテーマ

- 法律の解釈はどうなっているのか？
- 過去の判例からどう考えることができるのか？
- 私たち支援者が学ぶべきことはなんだろう？
- 私たちができることはなんだろう？
- 今はこんなことに困っています！ …みんなで一緒に考える



模擬裁判の様子を熱心に見る参加者

支援者のネットワークの構築を行います。
さらに将来的には権利擁護に関する政策提言を目指します。

勉強会をとおして、ネットワークづくりを行っていきます

権利擁護が必要な人の生活をトータルに支援するには、司法・福祉・医療等に携わる各専門職や当事者団体、行政との連携が不可欠です。支援者1人では、一人一人の権利や意思決定を支援していく上で、抱え込み、決めつけをしてしまう恐れがあるからです。

法律を学び、事例を紐解く…。そして参加者が関係づくりをすることで、より良い支援ができるよう努めています。

なら高齢者・障がい者支援研究会

日時：原則 毎月第3火曜日 19:00～21:00

会場：奈良弁護士会館（奈良市中筋町22番地の1）

参加者：弁護士、地域包括支援センター職員、高齢者や障がい者を支援する事業所の職員、病院等の医療関係者、NPO法人の職員、市民後見人養成講座修了者、社会福祉協議会の職員など。

お問い合わせ：生活支援課 福祉サービス支援室

TEL：0742-30-2525 FAX：0742-30-2323

知ろう・学ぼう・楽しもう！

～各種教室・講座について～

総合福祉センターでは障がい児・者に関わる様々な教室や講座を毎年開講しています。
長年続いている教室や講座もあれば、時代やニーズに合わせて新たな企画を実施することもあります。
年度によって内容が変化することもあります。共通して三つの大きな目的があります。
障がいの有無にかかわらず、教室や講座を通して知る・学ぶ・楽しむ時間を過ごしてみませんか？



■総合福祉センターの教室・講座の目的■

- ① 社会参加や余暇活動の支援を行う
⇒障がい児・者がより良い生活を送れることを目指しています
- ② 障がいに対する理解を促す
⇒障がい児・者を取り巻く社会環境の整備を目指しています
- ③ 障がい児・者の支援者を増やす
⇒ボランティアなど人的資源の開発を目指しています

■こんな教室・講座があります（例）■

障がい者の
より良い生活のために

☆中途失聴難聴者のための手話講座
☆高齢者向けの集い ☆ろうあサロン
☆視覚障がい者サロン など

運動習慣を
つくるために

☆陸上教室 ☆親子体操教室
☆ストレッチ教室 ☆水泳教室 など

障がいを
理解するために

☆障がいを理解するための福祉講座
☆大人の発達障がいセミナー など

ボランティア
養成のために

☆手話奉仕員養成講座
☆視覚障がい者サポートボランティア入門講座 など

（平成28年度実績より一部抜粋）



※教室や講座によって受講条件や募集期間がありますのでお問い合わせください。ご参加お待ちしております！

総合福祉センター

TEL 0742-71-0770 FAX 0742-71-0773

メール narawch@m3.kcn.ne.jp

健康増進と生きがいづくりをしませんか？

シルバーユース 参加者募集

【対象者】奈良市在住の60歳以上の方

【受講料】年間 1,000円

♪申込方法

往復はがきに住所、氏名（ふりがな）、生年月日、年齢、性別、電話番号、希望の時間帯（午前または午後）を書いて、参加希望のセンターへお申し込み下さい。参加者随時募集。
初回（5月）参加の締切は4月14日（金）です。



♪開講日♪ 平成29年5月～平成30年3月

- 南福祉センター 第1金曜日 10:30～12:00
- 北福祉センター 第1金曜日 13:30～15:00
- 西福祉センター 第2金曜日 10:30～12:00
13:00～14:30
- 東福祉センター 第3金曜日 10:30～12:00
13:00～14:30

※南・北福祉センターは初回のみ第4金曜日開講

- 南福祉センター 〒630-8443 奈良市南永井町45-1 TEL 62-3730
- 北福祉センター 〒631-0805 奈良市右京1丁目1-4 TEL 71-3501
- 西福祉センター 〒631-0024 奈良市百楽園1丁目9-13 TEL 41-3151
- 東福祉センター 〒630-8113 奈良市法蓮町1702-1 TEL 24-3151

第2次地域福祉活動計画 完成間近!!

平成28年4月から本格始動した策定作業も、いよいよ大詰めを迎えました。現在、今後4年間で具体的に取り組むべき実施計画の最終調整を行っています。

実施計画の策定にあたっては、策定委員会やワーキング会議での協議に加え、「福祉でまちづくり作戦会議」や「地区社協会長会」でも協議を行ってきました。特に、小地域福祉活動の実施主体でもある地区社会福祉協議会との協議は、計画の実行性を上げるためにも重要視しています。

計画に関する問い合わせは、総務課 TEL 0742-93-3100 まで

地区社協会長会で出た意見など

- ・地域でも各種団体の情報共有が進んでいない。地域問題を話し合う機会づくりが重要。
- ・市社協や各地区での取り組みを参考にして、いい部分は取り込んでいきたい。
- ・障がい、認知症の理解等に関することは、地域でもまだまだ進んでいないと感じる。
- ・「見守り」をキーワードに呼びかけて、新たな人材発掘に取り組みたい。

あなたのまちの地域福祉活動

鳥見地区社会福祉協議会

鳥見地区は市の西端に位置し、昭和40年代に富雄団地を皮切りに山を切り開いて開発が進んだ地域です。そのため、大阪のベッドタウンとしていろんな地域から移り住んできた方で形成されており、開発から50年以上経過した今、急速に高齢化が進んだ地域でもあります。

今回は、本会が経営する“鳥見ふらっと”に活動拠点を置く鳥見地区社会福祉協議会（以下、地区社協）の松本会長と岡本副会長、ボランティアの奥村さんに、地域の取り組みの現状と活動への思いについてお伺いしました。



手作りの「食」を提供することへのこだわり

地区社協が取り組む重点事業の一つに「ふれあい食事会」があります。独居高齢者の集いの場として平成7年にスタートしたこの事業では、平成12年よりボランティアによる手作りお膳が提供されています。その背景には、当時の代表者の「食事はその場で作って食べるほうが美味しくいただける」というこだわりがあったからで、16年間その思いを継承しながら、現在も毎月1回、100食を超える手作りお膳による食事会を実践されています。

地区社協では、この事業のノウハウを活かしながら、様々な地域行事等でも手作りカレーのふるまいを行うなど、「食（手作り）」を通じた活動を大切にされています。

地区社協活動を支える約100名の登録ボランティア

ふれあい食事会での調理担当は、当初から3班体制で行われており、3か月に1回のボランティアという気軽さをアピールした甲斐もあり、毎回約20名、計約60名のボランティアが地区社協に登録し活躍されています。

地区社協では、食事会以外にも、子育て支援、各種教室、ふれあい喫茶など様々な活動に取り組まれており、合わせて約100名の登録ボランティアが活動を支えています。多くの方が、「私にできることであればちょっとお手伝いを」と動いておられ、地区社協としても、普段からのボランティアへの気遣いを大事にされています。

岡本副会長は「地域福祉活動には、上下関係や家柄などは関係ないため、ものごとのファジーさを上手に受け止められる方でないと特に男性は続かないと思います。また、何ごとにも一緒にかかわっていくことも大切で、人に頼られたり、任されたりするのも活動の原動力になります。」とおっしゃいました。



▲地区社協事業の一つ、ふれあい喫茶「お茶しましょう」の様子。

今後に向けて

本会が“いいばしょプロジェクト”の一環として鳥見ふらっと内に設置した「コミュニティスペース“まんま”」で、月1回の地域食堂「もりもりキッチン」がスタートしました。この事業は地域の方の寄付金と鳥見小学校長の協力、そして生きづらさを抱える若者の支援という要素が重なって実現しました。

即効性と柔軟さが強みのボランティアグループを新たに結成するにあたり、地区社協が応援し、また、地区社協スタッフも個々にボランティアとして活動に参加しています。

また今後は、富雄団地で実践されてきた「見守り会」の活動を地区社協として支援していくことが決まったとのこと。地区社協の地域福祉活動計画の柱の一つ「高齢者等の見守り」を推進するために、地区社協として枠組みづくりや取りまとめ役をしていきたいとのことでした。

地区社協活動で大切にしたい思いについて松本会長は「食事は生活には欠かせないもの。楽しみながら一緒に作って食べることにこだわりたい」と話されるとともに「小学校との協力関係を大切にしながら、子どもが元気に育つ環境づくりについて地域としても応援していきたい」と話して下さいました。



▲左から、岡本悠紀彦副会長、松本弘子会長、奥村麻希子さん

ふれあいサロン活動は「孤立防止」や「住民のつながりづくり」を目的に、地区社協等が中心となって各地域で積極的に展開されています。本研修会は、サロン活動実践者が学びや情報交換を通して、お悩み解決のヒントを得る場として開催しており、ふれあいサロン活動のさらなる充実・発展を目指しています。平成27年度からは、地区社協会長会との連携・協働事業として、企画段階から一緒に検討を進めています。今年度の研修会の内容とその様子をレポートします。

① 社協職員おすすめゲームを教えます！

【1/12(木) 13:30~15:30】

市社協が無料で貸出しているレクリエーション用具を紹介するとともに、社協職員がぜひおすすめしたいレクリエーション用具について、実際に参加者に体験してもらいながら、使い方や遊び方について学んでいただきました。



② その手があつた！世話人(わたし)も楽しむための5つのコツとその方法

【1/25(水) 10:00~12:00】

「サロンがマンネリ化している」「後継者がいない」そんな悩みがつかないサロンの世話人さん。そんな悩みを含め、今一度、参加者相互でサロンの目的を振り返りながら、自身も楽しめるサロン運営について学びあいました。



③ 認知症の人も安心して参加できる場づくりのヒント！～第2弾～

【2/16(木) 13:30~15:30】

最近よく聞く「認知症カフェ（オレンジカフェ）」とはどんなものか。奈良市内で認知症カフェを実践されている方々から取り組みの現状をお聞きするとともに、各地域でのサロン活動の取り組みについて参加者同士で情報交換を行いました。



サロン紹介

平成28年4月より活動をスタートした、男性限定のサロン「清澄いきいき男組」を紹介します。

<活動開始まで>

きっかけとなったのは、「元気はつらつ教室※」に参加した男性参加者の数名から、「教室が終わっても引き続き体を動かしたいが、独りではなかなか続かない。既存のサロンはどれも男性が少なく行きづらい。自分達でやりたいがどうしたらよいのか。」との声が上がったことからでした。相談を受け、都南地域包括支援センター職員と本会地区担当職員で、打合せの機会をセッティング。会場の確保や活動プログラム、役割分担、講師の調整や保険のことなど、活動を始めるにあたって必要な事柄を整理してお伝えしました。いったん動き出すと話はトントン拍子に進み、計2回の打合せを経て、会の名前も決まり、活動がスタートしました。

※元気はつらつ教室…市が主催する介護予防のための教室。地域包括支援センターが実施。

<活動内容と今後に向けて>

現在月2回、奈良市運動習慣づくり推進員の協力を得て、体を動かすプログラムを実施。参加者の交流のため、写真のような話の時間も設けています。参加者は現在20数名。男性だけのサロンならということで参加された方が多く、「いい外出の機会になっている」「共通の趣味という新たなつながりができた」「体の調子がいい気がする」などの声が挙がっています。

今後について、「一人でも多くの方に参加してもらいたい。ここから新たなグループが生まれることがあっていいし、型にこだわらずに自然体でやっていきたい。」と代表の森下さんは語っていただきました。



開催場所は南部公民館。この日は郷土出身力士の話などで大盛り上がり。参加者の人柄がわかると好評です。

このサロンに関する問い合わせは、奈良市社会福祉協議会まで
TEL: 0742-93-3100

ボランティア保険の加入手続きはお済みですか？

ボランティア保険は、ボランティアでの活動や行事での事故やケガなどを補償する保険です。
※平成28年度に加入された方は、平成29年3月31日で補償期間が終了しますのでご注意ください。



平成29年度の主な改定内容は以下の通りです。

ボランティア活動保険

年間保険料（一人あたり）

基本A 350円 / 基本B 510円

天災A 500円 / 天災B 710円

【保険金額（Aプラン）】

死亡保険金 1,320万円

後遺障害保険金 1,320万円

ボランティア行事用保険

名簿の備付が不要で、不特定多数の方が参加する日帰り行事を補償する「Cプラン」が新設されます。また、それに伴い、Aプランの加入要件等が変更になりました。

	Aプラン	Cプラン(新設)
加入対象行事	日帰り行事 (A1~A3)	日帰りのA1行事のみ
保険料	1日1人 A1:28円 A2:126円 A3:248円	1日1人28円
名簿の備付	必須	不要
往復途上の補償	あり	なし
最低加入人数(20名)	なし	なし
最低保険料	各区分とも20名	20名分(560円)

ふくしの保険

検索

お問い合わせ・お申し込みは、奈良市ボランティアセンター(法蓮町1702-1 ☎0742-26-2270)
〔 社協事務所、鳥見デイサービスセンター“ふらっと”、都祁福祉センター、月ヶ瀬福祉センターでもお申し込みいただけます。 〕

見えないって どんなこと？



人間は五感からそれぞれ情報を得ていますが、中でも視覚からは全体の87%という圧倒的に多くの情報を得ていると言われています。そのため、視覚障がい者は『情報障がい』とも言われることがあり、視覚障がい者は時に事故に巻き込まれることも多くあります。

また、視覚障がい者には、全く見えない全盲の人、目が不自由だけれどある程度は見る事ができる弱視の人がおられます。全盲の人よりはるかに多いのが弱視の人です。弱視の人の見え方は千差万別で、そのことに対する理解が不十分なことから、誤解や偏見を生むことが多くあります。

では、実際に視覚障がい者はどのようなことに困られているのでしょうか？また、私達にはどのような手伝いができるのか考えてみましょう。

視覚障がい者の生の声

普段の生活での困りごと

- ・物の場所が少しでも違うと見つけることができない。
- ・自宅内でもドアノブや机の角などにぶつかって怪我をしてしまう。
- ・買物時に値段がわからない、旬の物が売られていても気付かない。
- ・近所に新しく出来た店があっても半年近くも気付かないことがあった。
- ・自分に挨拶されていると思うのに返事をしなかったため、無愛想だと思われた。

勘違いされやすいこと、残念なこと

- ・弱視の場合は携帯や本を見たり、読んだりすることができる人もいます。
- ・付添いの人と出掛けると自分にはなく付添いの人に話しかける人が多い。
- ・近所の人や知人に会っていたとしても自分からは挨拶することもできず、声を掛けてもらえなければ会ったことにも気付くことができないため、孤独感・孤立感が強い。

工夫していること

- ・服のコーディネートも自分でできるようにタンスの入れ場所を決めている。左右がわかるように靴下はロゴ入りの物を選ぶようにしている。
- ・家具や食器などできるだけハッキリとした色の物を選ぶようにしている。
- ・火を使うことは怖いので電子レンジを使って作る料理を色々調べている。
- ・他者の飲み物と間違えないようにコースターを持参したり、紙等を飲み物の下に敷くようにしている。
- ・外出時に声を掛けられても方向がわからなくならないように自身の足の向きは変えないようにしている。

嬉しかったこと、よかったこと

- ・一人で外出しているとき声を掛けられない日がないほど、以前より声を掛けられることが多くなった。
- ・10代、20代の人からも声を掛けてもらうことができ、世代を超えての交流を持つことができた。
- ・外食時、取り分けてくれる人が多い。また、自分で取れるように工夫してくれた人もいた。

視覚障がい者に出会ったら

①まずは声を掛けてみましょう。



- ・「何かお手伝いできることはありますか?」「どこまで行かれるのですか?」など、まずは声を掛けてみましょう。
- ・もし断られても気にしないで大丈夫です。誰かと待ち合わせをしていたり、その場所にとっても慣れているのかもしれませんが。

②声掛けのポイント

- ・視覚障がい者は誰が声を掛けられているのか、誰から声を掛けられたのかわからない場合が多いです。肩などを軽く叩いて声掛けするとわかりやすくなります。
- ・知り合いの場合には、相手の名前と自分の名前を言うようにしましょう。

③誘導方法

- ・白杖の反対側に立つことが基本です。右で白杖を使っておられたら左側に立ち、自分の右肩や右腕を持ってもらうようにしましょう。
- ・白杖を持ったり、自分から腕などを掴まないようにしましょう。
- ・視覚障がい者の半歩前ぐらいを歩くようにしましょう。
- ・足元だけを見てしまいがちになりますが、頭や顔、腕などにも障がい物が当たらないように注意しましょう。
- ・「こっち・そっち・あっち」などの表現では伝わらないので、「前・後・左・右」など具体的に伝えるようにしましょう。

視覚障がいに関するお問い合わせ先：奈良市身体障害者相談員 島田 陽子 TEL：0742-48-5868

旗・応援幕・カップ・バッジ
株式会社 **野崎旗店**
TEL.0742-23-1343 FAX.0742-27-3760
E-mail: hata@nozaki.net
HP 野崎旗 で検索!

相続対策・生前贈与
確定申告・相続税・資金調達・登記
保険代理業務・金利過払いのご相談など
奈良の地で開業80年の実績。皆様のおさまざまな疑問・ご要望に「総合力」で誠実に応えさせていただきます。
TEL 0742-22-3578 FAX 0742-27-1681
税理士法人 森田会計事務所
森田 功 司法書士事務所

あなたが抱えている疑問や悩みを **窓口一つ** で解決
相続にお困りの方
初回無料相談実施中
0120-01-9674
奈良市西大寺栄町 3-23 サンローゼビル
税理士事務所 SBL 内 近鉄西大寺駅徒歩3分
SBL相続プラザ

5日間お試しキャンペーン
2,000円 (税込)
1食あたり400円
宅配御膳
実を語る。実を愛する。
月～金まで毎日お届けいたします
YOSHIKEI **0120-074433**

お弁当・会席・ケータリング **はないちばん**
古都の想いをお届けします。
味の和和路 **0120-871-309**
奈良県大和郡山市池沢町230 <http://www.hana1.co.jp>

福祉車両のレンタカー
お気軽にご用命ください
ハイエース 2台
ノア 1台
ワゴンR 1台
社団法人 日本福祉車両未来研究会
Japan welfare car future meeting club
<http://www.294mirai.com/>
ガラクジュモリ
奈良市北之庄西町1丁目11-3 TEL: 0742-61-5662 (すずき)

「だれもが安心して暮らせる 福祉のまちづくり」のために

奈良市社会福祉協議会では、平成29年度の会員募集を行っています。
お住まいの地域を良くするため、皆様のご協力をお願いいたします。

会費は地域住民のこんな思いに応えるために使われています。

○閉じこもり予防や見守り活動など、地域で取り組む様々な福祉活動を援助してほしい！

⇒ 地区社会福祉協議会の活動支援

○認知症などで判断能力が不十分な人を虐待や消費者被害から守りたい！

⇒ 法人後見の実施や成年後見制度の普及・啓発

○地域福祉に関する情報をいろいろと知りたい！

⇒ 広報誌「ならし社協だより」の発行

社協会員とは？

○上記のような社協の事業に賛同し、資金面から支えていただく地域福祉のサポーターです。(改めて何か活動をお願いすることはありません)

○会員の皆様には、地域福祉に関する情報をお届けします。(社協だより年4回発行)

社協会員募集

○個人会員	1口	1,000円
○施設・団体会員	1口	5,000円
○賛助会員(企業等)	1口	10,000円

問合わせ先 総務課：0742-93-3100



だれもが安心して暮らせる地域づくりにご協力いただける賛助会員も募集しています。

地域福祉を支える賛助会員

～ご協力ありがとうございました～

平成28年度 社協賛助会員一覧

- ・井田商店
- ・株オクダ商店
- ・お弁当のしあわせ家
- ・株カームネススマイル
- ・株ガラージュモリ
- ・有川上土地建物
- ・共同精版印刷株
- ・百済書房
- ・グループホーム 古都の家学園前
- ・グループホーム どんぐり
- ・有コミュニティサポートかなで
- ・株コミュニティパートナー

- ・(資)佐保・福祉総合相談センター
- ・シンレキ工業(株)関西事業所
- ・税理士事務所 SBL
- ・セントラルビジネス(株)
- ・株地域活性局
- ・戸尾建築設計事務所
- ・奈良交通株
- ・株奈良事務機
- ・奈良豊澤酒造(株)
- ・奈良ヤクルト販売(株)
- ・株南都銀行
- ・株梅松園

- ・ヒューマンヘリテージ(株)
- ・有ふあみりーえいど
- ・株堀川工務店
- ・正木商事株
- ・株ミック
- ・株八州エイジェント
- ・有ヤマキ代務サービス
- ・株ユニオンハートヤマダ
- ・株米澤開発
- ・HOWA労務オフィス(社会保険労務士)
- ・MS 奈良(株)

(敬称略、五十音順)

☎0742-51-8700 **奈良西部病院** 検索

物忘れや認知症でお困りの方や、パーキンソン病などでお困りの方の診察をさせていただきます



救急労災指定

医療法人拓生会 **奈良西部病院**

奈良市三雄町 2143-1(帝塚山大学 東生駒ビル) 2向かい

グループホーム

パートスタッフ
募集中

『古都の家学園前』

～認知症になってもできることは沢山あります。
まだまだ一緒に人生を楽しみましょう～

〒631-0073
奈良市二名東町 3750-2 (市立二名小学校グラウンド隣り)
TEL: 0742-40-1315
E-mail: gh-kotonioie@shore.ocn.ne.jp

医療・介護をトータルサポート!



らくじ会グループ

☎ 0742-30-1800

京終・八条・法連・西大寺・学園前
奈良市 東部・西部 [らくじかい] 検索

見学・体験、いつでも受付中です!
イメージキャラクター
らくじくん 是非お気軽にご相談ください!

【診療科目】
内 科 消化器内科 循環器内科 血液内科 腎臓内科
泌尿器内科 皮膚科 精神科 心療内科 呼吸器内科
外 科 消化器外科 整形外科 脳神経外科 整形外科
リウマチ科 リハビリテーション科 放射線科 泌尿器科
血液浄化(人工透析) 健康管理(人間ドック・企業検診) 緩和ケア
(公財)日本医療機能評価機構 認定病院 人間ドック検診施設機能評価認定施設 (H19.10.01現在)
社会医療法人 松本快生会 救急告示病院
西奈良中央病院
☎0742-43-3333 学園前駅から徒歩約10分 西奈良中央病院 検索

立ちどまらない保険。
MS&AD
INSURANCE GROUP
MS奈良株式会社
三井住友海上新特級ランク代理店
TEL: 0742-35-6090
〒630-8115 奈良市大宮町 3-4-29 大宮西ビル 6F

奈良ぶら 年4回無料配布
グルメクーポン
奈良のクーポンフリーペーパー
奈良の観光情報
まとめサイト! **NARABURA**
共同精版印刷株式会社 奈良ぶら事業部
TEL. 0742-33-1221 (担当: 安田)



ヒントをもとに、空いているマスにひらがなを入れてください。太枠の文字を上から順につなげてできる言葉が答えです。答えは、どこかのページにあるよ!探してみてね☆

答え

ヒント
1

視覚障がい者が多いのは で、見え方は千差万別です。

ヒント
2

南部公民館で行っている「清澄いきいき男組」は、男性 のサロンです。

ヒント
3

勉強会であり、 づくりでもある「なら高齢者・障がい者支援研究会」。

ヒント
4

鳥見地区社会福祉協議会の活動は、約100名という多くの登録 に支えられています。

ヒント
5

総合福祉センターの教室・講座の目的の一つ、社会参加や の支援。

賞品

自慢の“かかし味噌”をベースに!
「ゆず味噌」(3名様)

- 商品…1年近く天然醸造させて作られたこだわりの“かかし味噌”にゆずの皮を混ぜ込んで作ったものです。
- 提供者…作遊所かかしの家(奈良市六条西3丁目3-21 TEL/FAX 0742-43-9439)

応募方法

①クイズの答え、②記事内容のご感想・ご意見、③氏名、④住所、⑤連絡先を明記して、ハガキ、FAX、メールのいずれかで下記へ。クイズ正解者の中から抽選で賞品をプレゼントします。

応募締切

平成29年6月1日(木)

★ 前回(第31号)の答えは「ささえあい」でした。

共同募金にご協力いただき、
ありがとうございました!!

寄付をいただきました皆様をはじめ、募金活動にご協力いただきました多くの方々、関係団体の皆様方に心よりお礼申し上げます。

お寄せいただきました寄付金は、誰もが安心して暮らせるまちづくりのため、地域で行われるさまざまな福祉活動に役立てられています。

平成28年度募金額(奈良市)

赤い羽根共同募金: 18,215,931円

歳末たすけあい募金: 1,634,826円

広告募集中!!

地域福祉活動の情報紙「ならし社協だより」に広告を掲載していただける企業や事業所を募集しています。

多くの方に読まれていますので、PRにご活用ください!

※年4回発行。各18枠。1枠=6,000円です。

お問い合わせは、奈良市社会福祉協議会
総務課まで TEL: 0742-93-3100

編集 後記

本号でも、「なら高齢者・障がい者支援研究会」の記事中で、支援者の連携の重要性を述べていたり、まちづくりのため会員を募集する記事などを掲載していますが、日々の生活や業務の中でも、多様な意見を聞き、協力して事にあたることの大切さを改めて実感しています。本紙の発行においても、多くの方の意見を伺いながら、より良い紙面づくりに努めてまいりたいと思いますので、これからもご愛読よろしくお願い致します。(K)

発行: 社会福祉法人 奈良市社会福祉協議会
発行責任者: 事務局長 福尾 和子
奈良市杏町79番地の4
TEL: 0742-93-3100 FAX: 0742-61-0330
E-mail: hureai@narashi-shakyo.com
URL: http://www.narashi-shakyo.com



奈良市社協 検索

ご高齢の方や、障害をお持ちの方で歩行困難などで治療院に通いづらい方

訪問鍼灸マッサージ ～今お持ちの健康保険証が使える～ 鍼灸・マッサージ

ゆうとぴあ® ご自宅まで訪問いたします!

利用者さまのお声

脳疾患の後遺症があるのですが、病状もよくわかってくれる先生で、話もよく聞いてもらっています。

ぐっすり眠れるようになりました。

わたしは、保険負担1割なので1回340円～580円程度です。負担が少なくて、しかも家まで来てくれてありがたいです。

夜中のトイレの介助がなくなり負担が減りました。

糖尿病で人工透析を受けていますが、訪問マッサージは便利です。透析のスケジュールに合わせてもらいながら、毎週3回お願いしています。



無料お試しマッサージのお申込みは
0120-977-207

訪問時間 朝9時～夕方6時 休診日 土曜日午後・日曜日・お盆・年末年始

ゆうとぴあグループでは1年間延べ2万人の施術実績

安心と安全と信頼の実績



訪問鍼灸マッサージ 日本在宅サービス

訪問鍼灸マッサージ ゆうとぴあ

〒631-0041 奈良県奈良市学園大和町2丁目84 TEL: 0742-81-3132 FAX: 0742-81-3112 HP http://www.nihonzaitaku.com/